

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

フタル酸ジ-*i*-ヘプチルのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する延長毒性試験-21日間

試験番号

PRO/N05/0404

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.204「魚類延長毒性試験-14日間」(1984年) に準拠して実施した。

- 1)被験物質： フタル酸ジ-*i*-ヘプチル
- 2)方式： 流水式 (定量ポンプを用いる連続希釈装置を使用)
- 3)供試生物： ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4)試験濃度： 対照区、助剤対照区 (助剤濃度 100mg/L)、100mg/L (設定値)
- 5)暴露期間： 21日間
- 6)試験水槽： 4.0L
- 7)生物数： 20尾/濃度区
- 8)照明： 16時間明/8時間暗
- 9)エアレーション： 無し
- 10)温度： 24±1℃
- 11)試験水中の被験物質の分析： HPLC法

結 果

- 1)21日間の最小致死濃度=100mg/L 以上
- 2)21日間の最小作用濃度=100mg/L 以上
(上記濃度は、全て設定値に基づく値)

但し、本試験における被験物質は約7種の異性体の混合物であり、そのうちフタル酸ジ-*i*-ヘプチルの含有量は6.4%と推定される。